

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院における食道腫瘍性病変に対する 内視鏡治療実態把握のための調査研究		
② 実施予定期間	実施許可日から 2027年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で食道腫瘍性病変に対し上部消化管内視鏡による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2008年4月1日 から 2026年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一内科		
⑦ 研究責任者	氏名	五嶋敦史	所属 第一内科
⑧ 使用する情報等	日常診療において得られた情報のうち、患者さんの背景（年齢、性別、全身状態、病歴など）、臨床データ（血液検査結果や画像検査所見、病理所見、治療による偶発症など）を収集します。		
⑨ 研究の概要	食道腫瘍性病変に対する従来の内視鏡的治療は不完全な切除となることも多くありましたが、2008年より内視鏡的粘膜下層剥離術（endoscopic submucosal dissection; 以下ESD）が保険収載され、より正確、確実に病巣を切除することが可能となりました。また当科では、サイズの大きい病巣や技術的困難例に対して、全身麻酔下ESDの有用性を学会報告し、内視鏡治療に対する需要はさらに高まるものと考えています。そこで、当科において食道腫瘍性病変に対して上部消化管内視鏡を用いた治療がなされた患者さんの情報を収集することにより、治療の現状を把握し、治療成績の変遷等を踏まえて、今後のよりよい治療法の選択や課題の抽出等に役立てます。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2022年5月31日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	第一内科の研究費（奨学寄附金）を用います。		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第一内科 五嶋敦史		
	電話	0836-22-2241	FAX 0836-22-2240

